第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー

プログラムガイド

Ver.20230923

※Ver20230722より修正があったのは、1・4・5地区と運動会プロ、他は依頼中

主　催　　日本ボーイスカウト茨城県連盟

期　日　　2023年11月12日（日）

会　場　　水戸市総合運動公園　体育館及び周辺

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　事前学習プログラム概要

担当	行事部
総括責任者	
担当責任者	
タイトル	みんなで救おう、地球の命！（SDG's プログラム）
概要	・地球の環境汚染や人による影響で絶滅もしくは絶滅に瀕している生物を調べ、その絵を、ペットボトルのキャップを使って描いていく。 ・絵は、ベニヤ板等（大きさ任意）に、鉛筆で輪郭を下書きし、そこに細い角材で縁を付け、その中身をペットボトルのキャップで埋めていく。 ・そして生物の名前とちょっとした解説を書いた紙を貼り付ける。
参加単位	団、隊、個人
所要時間	
資材	
必要面積	
必要経費	
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　事前学習プログラム概要

担当	行事部
総括責任者	
担当責任者	
タイトル	我が団・隊のSDGs！
概要	・団や隊で取り組んでいるSDGsに関する取り組みを紹介する ・模造紙大１枚にまとめる ・ポスター発表をイメージしてください ・説明者は不要です。体育館壁に掲示します
参加単位	隊
所要時間	
資材	
必要面積	
必要経費	
その他	

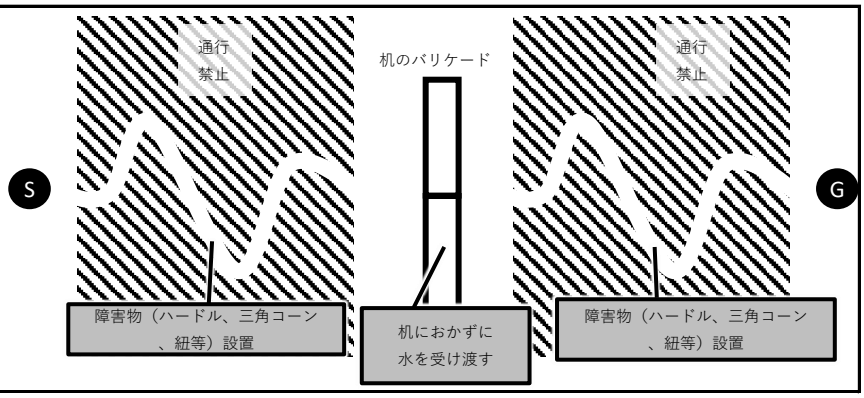
第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　開会式概要

担当	行事部
総括責任者	杉浦　一弘
担当責任者	熊谷　勲、高松　七海
タイトル	開会式
概要	9:30　国旗儀礼 大会長挨拶 来賓挨拶 来賓紹介 代表スカウト決意のことば 9:50　ゲーム「猛獣狩り」 冒険をイメージさせるとともに、次のゲームに向けてグループを作る。 ゲーム「人間知恵の輪」 グループの結束力を試すという名目で、体を動かさせる。 10:00　ラリーに出発
参加単位	全員
所要時間	20分
資材	特になし
必要面積	―
必要経費	―
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　ラリープログラム

No	タイトル	提供	責任者	参加単位	所要時間	使用面積	予想費用	雨天時
1	崖向こうに水を届けろ！	第１地区	地区ベンチャー・ローバー特別委員会	４人/チーム (2人×２組)	3～5分/組	5×20	4,000	
2	スカウトソング動画　～踊ってシェアしよう～	第２地区	0	隊または組	10分	ステージ大	0	
3	モンキーブリッジ	第２地区	0	個人～組～隊	1～２分/人	3×15	10,000	中止
4	竹ぽっくりde競争	第２地区	0	組（５名程度）	10分	5×5	3,000	
5	ウッドメダルづくり	第２地区	0	個人・組（５名程度）	15分	5×5	11,000	
6	重さどんぴしゃ	第３地区	鈴木孝徳	個人	15分	5×5	1,000	
7	マメつかみ	第３地区	田中康祐	個人	15分	5×5	1,000	
8	割り箸輪ゴム鉄砲作製＆的当てゲーム	第３地区	太田好紀	個人	30分	5×10	3,000	
9	#REF!	第４地区	#REF!	組（5人程度を想定）	10分	10×20	5,000	
10	#REF!	第４地区	#REF!	組単位	５分	15×20	1,000	
11	#REF!	第４地区	#REF!	組単位	10分/組	6×6	2,000	
12	#REF!	第５地区	#REF!	個人～組	15分程度	5×5		体育館で可
13	#REF!	第５地区	#REF!	個人～組	５分程度/人	10×5		中止
14	#REF!	第５地区	#REF!	個人～組	５分程度/人	5×5		体育館で可
15	輪投げゲーム	第６地区	平野　達也（取手3団　BS隊長）	班5人位（CS・BVS混合）	15分	5×5		
16	カウボーリング	第６地区	0	個人、グループ	5分	5×5	500	
17	ローバーと一緒につくろう（サブタイトル：勇者の証(あかし))	ＲＳ	江幡咲希、中野そら	個人	20分	10×10	5,000	
18	ローバーと一緒に遊ぼう（サブタイトル：一歩ずつ前に）	ＲＳ	長谷川二朗	個人でも組	5～10分	25×25	23,000	中止
19								
20								
							69,500	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第一地区
総括責任者	若林新一地区委員長
担当責任者	地区ベンチャー・ローバー特別委員会
タイトル	崖向こうに水を届けろ！
概要	リレー方式で水運び　　（２人×２組） （１）用意したコップに水を入れてもらう （２）コップを板に載せて、２人組でコースに沿って運ぶ （３）真ん中の机でもう片方の２人組にコップ・板を渡す。 （４）ゴールまで水を届けるとクリア ※届けた水量・時間でランキングにする
参加単位	ランキング形式にする ４人/チーム (2人×２組)
所要時間	３～５分/ゲーム
資材	・板材　・障害物　・コップ　・ペットボトル ・机　・ロープ　・バケツ　・簡単タープ ・椅子　・模造紙　・養生テープ　・杭・ペグ等
必要面積	5m　×　20m程度
必要経費	4000円　（ロープ・コップ・模造紙・養生テープ・障害物等購入費）
その他 雨天時の対応	

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第２地区
総括責任者	市川地区委員長
担当責任者	
タイトル	スカウトソング動画　～踊ってシェアしよう～
概要	・スカウトソング３曲の中から１つ選び、アクションを教わる ・練習をして、ダンス動画を最後に（30秒ほど）撮影する ・県連盟SNSか２地区SNSにアップロードして「いいね」の数で勝負する
参加単位	隊または組
所要時間	10分
資材	スマホ
必要面積	ステージ１つ分
必要経費	なし
その他 雨天時の対応	課題曲は ・「ヤヤヨーヨーユピ」 ・「（手話ソング）」 ・「100周年記念ソング」サビの部分のみ ダンスは自由

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第２地区
総括責任者	市川地区委員長
担当責任者	
タイトル	モンキーブリッジ
概要	モンキーブリッジを製作し、参加者にわたってもらうだけ
参加単位	個人～組～隊
所要時間	1～2分／１人、ただし待ち時間が発生するかも
資材	長柄２本×２組、ロープ、杭15～６本
必要面積	3m×15m
必要経費	ロープ代･杭代　約10,000円
その他 雨天時の対応	渡るまで秩序正しく待つこと

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第２地区
総括責任者	市川　地区委員長
担当責任者	
タイトル	竹ぽっくりde競争
概要	○竹で作ったぽっくりで競争。 ・短く切った竹に紐を通した２つのぽっくりに乗って競争します。
参加単位	組（5名程度）
所要時間	10分
資材	①　竹ぽっくり　（事前準備）
必要面積	5m × 5m
必要経費	紐 3,000円程度
その他 雨天時の対応	・転んでも怪我をしない芝生の場所にブースを設けてほしい。

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第２地区
総括責任者	市川　地区委員長
担当責任者	
タイトル	ウッドメダルづくり
概要	○　丸太（枝）を切ってウッドメダルづくり ①のこぎりを使い、自分で枝を切り、やすりをかける。 ②片面に記念スタンプを押印。 ③もう片面には自分で好きな絵を描く。 ④穴をあけ、紐を付けたら完成。
参加単位	個人･組（5名程度）
所要時間	１5分
資材	①　直径８～９センチの枝　　②　のこぎり　５丁程度 ③　枝切り用の台座丸太　４個程度　④　穴開けドリル ⑤　記念スタンプ　　⑥　絵描き用マジック　⑦　紙やすり
必要面積	5m　×　5m
必要経費	記念スタンプ3,000円　･クラフト紐 5,000円　･紙やすり　3,000円
その他 雨天時の対応	・のこぎりを使用するので、平坦で安全な場所にブースを設けてほしい。

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第3地区
総括責任者	地区副コミ　太田好紀
担当責任者	鈴木孝徳
タイトル	重さどんぴしゃ
概要	重量見本　500g、1kg、2kgをペットボトル（水）で準備し、重量間隔を掴ませる。 実際に別の材料（例：砂、砂利、新聞紙等）で、500g、1kg、2kgを感覚で作らせて、如何に設定重量に近い化を競わせる。
参加単位	個人
所要時間	15分
資材	測り、ペットボトル（水）、砂、砂利、新聞紙、器、成績記録ボード、マーキーテント
必要面積	5m×5m
必要経費	砂、砂利代　￥1000
その他 雨天時の対応	特になし

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第3地区
総括責任者	地区副コミ　太田好紀
担当責任者	田中康祐
タイトル	マメつかみ
概要	小豆を箸で掴んで、落とさず移動させる。制限時間での指導数量または、指定数量での使用時間で競い合う。 移動距離、移動高低差、箸の強度（柔らかさなど）を変化させて、難易度をあげる工夫を追加する。
参加単位	個人
所要時間	15分
資材	小豆、受け皿、箸、ストップウォッチ、成績記録ボード、マーキーテント
必要面積	5m×5m
必要経費	小豆、箸　￥1000
その他 雨天時の対応	特になし

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第3地区
総括責任者	地区副コミ　太田好紀
担当責任者	太田好紀
タイトル	割り箸輪ゴム鉄砲作製＆的当てゲーム
概要	割り箸と輪ゴムでゴム鉄砲を制作 作製したゴム鉄砲で、的当てゲームを行い、得点を競い合う
参加単位	個人
所要時間	30分
資材	割り箸、輪ゴム、的、ダンボール、テーブル、ブルーシート、マーキーテント
必要面積	5m×10m
必要経費	割り箸、輪ゴム、￥3000
その他 雨天時の対応	特になし

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第4地区
総括責任者	工藤国子
担当責任者	桜井英樹（つくば第1団BS隊長）
タイトル	炊具でボールキャッチ
概要	〇投てき器から発射されたテニスボールをキャッチする ・参加者はボールをキャッチする道具を選ぶ。（ザル、ボール、大鍋、小鍋、お椀、お玉など） ・担当者が投てき器にテニスボールを数個セットし、前方に発射する。 ・参加者は発射されたボールを自分の選んだ道具でキャッチする。 ・小さい道具でキャッチすれば高得点が得られる。 ・最初、練習したあと本番を何回か行い、組ごとの得点を競う。
参加単位	組（5人程度を想定）、その場でグループを作れば個人でも参加可
所要時間	10分
資材	投石器2台、テニスボール、ボールキャッチする炊具
必要面積	10m×20m程度
必要経費	投てき器修理、製作費5000円
その他 雨天時の対応	投石器は2台所有するが1台は修理が必要。 途中で壊れることもあるので、複数台必要。 予算があれば、新たに1台製作する。 雨天時の対応： 体育館での実施を希望する。 力を加減して、必要面積を少し縮小すること 体育館の床が傷まないよう、投石器の下にはクッション材を敷く。

安全対策

危険1	・無防備な人がボールに当たって怪我をする。
1の対策	・参加者以外をボールの飛ぶエリアに入れない。
危険2	・ボールをキャッチすることに夢中で参加者同士がぶつかる。
2の対策	・参加者が密集しないよう事前に指示する。特に小さい子供がいる場合は、分けて競技させる。
危険3	・投石器が破損して部品が飛散して怪我をする。
3の対策	・投石器の操作は運営側が行い、参加者には触れさせない。

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第４地区
総括責任者	工藤国子
担当責任者	柳谷祐樹（つくば３団BS隊長）
タイトル	観察・推理・時の運！精魂込めて蹴っ飛ばせ！！
概要	観察力、推理力、時の運をかけて臨む靴飛ばし １）会場には、靴を飛ばす的としての〇と✗ゾーン（カラースズランテープで囲む)10mライン、15mラインが用意されている。〇と✗ゾーンは単純に左右に分けるのではなく、奥行きを持って入り組ませる。 ２）クイズを出題する。クイズの内容は当日のその場に至るまでの観察力、推理力を試す内容とする（当日決める） 例）今日ここに集うカブ・ビーバーラリーは８年ぶりである〇か✗か （セレモニーで〇年ぶりと明言があったとして） 3）スカウトは①クイズに答える靴飛ばし②ただひたすら距離を
参加単位	組単位：人数割した得点を組の得点とする。 ・正解ゾーン（〇か✘）の靴１つにつき１点、10m超え１点、15m超え２点として、合計点を人数で割ったものをそのグループの得点とする。
所要時間	５分
資材	・解答ゾーンや距離を示すスズランテープ ・解答（〇✗）や距離を示すプラカード ・記録用紙
必要面積	幅15m　奥行20m
必要経費	1,000円
その他 雨天時の対応	・競技では、一斉に靴を跳ばす。 ・雨天時の対応 ・体育館での実施を希望します。 ・スペースは、上述の通り、幅15m、奥行20m。 ・上履きを忘れたスカウトは組のメンバーから借用。 利き足でない、サイズ違い、は忘れたことのペナルティとする。 タイミングをずらして跳ばすことは認められない。

安全対策

危険１	・無防備な人が靴をあてられて怪我をする。
１の対策	・競技領域に人を侵入させない。跳ばす時に確認する。 跳ばすスカウトの背後にも注意喚起する。（稀に上から跳んでくる。）
危険２	・跳ばした後に裸足で怪我をする。
２の対策	・担当者が靴を回収して返す。スカウトをゲーム領域に侵入させない。

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	4地区
総括責任者	工藤国子
担当責任者	岡田浩（神栖1団BS隊長）
タイトル	紙飛行機よ「舞いあがれ」
概要	紙飛行機を自由に折り、定位置より飛ばし、プラスチック板滑走路に 無事着陸した数をポイントにして組対抗とする。 飛行エリア（発着アリアは、事前にブルーシート及びプラボードを固定し作成して置く。雨天時の室内での実施は、コンテナを並べ着陸地とし、コンテナに入った数を組得点とする。
参加単位	組単位
所要時間	10分/組
資材	折り紙、コピー用紙、マジック、セロハンテープ、コンテナ、テーブ ル、ロープ、ガムテープ、プラボード、ブルーシート
必要面積	野外　≒６m×６m　　室内　状況に応じて縮小
必要経費	約2000円程度
その他 雨天時の対応	ブルーシートやプラボード、コンテナ等は現有する資材を利用する。 雨天時は規模を縮小し体育館希望、プラボードの代わりにコンテナを 着陸地とし入った数を得点とする。

安全対策　刃物等の使用は無し、高さのある資材は無しとする。
参加者が密集しないよう事前に指示をする。
飛行エリアに立ち入らないよう事前に指示する。

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第５地区
総括責任者	若泉徳士
担当責任者	土浦３団　ＢＳ隊長　宮崎 賢一（コミＧのサポート担当：小峰）
タイトル	森のお絵描き屋さん
概要	直径５ｃｍ程度の木製スライスにスカウトにイラストを書いてもらい、工芸品を作成する（例：ペンダント、コースター、クリスマスオーナメントなど）
参加単位	個人～組
所要時間	１５分程度
資材	木片スライス（参加人数分）、テーブル、イス 色マジック（適量）
必要面積	５m×５m 程度
必要経費	6000(5cmスライス、180cm棒、12本、@500)
その他 雨天時の対応	雨天時は体育館で実施

安全対策
スライスした木片のささくれで、手にけがをする
・手渡す前に、ささくれがないか確認する

・見逃したもののために、やすりを準備しておく

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第５地区
総括責任者	若泉徳士
担当責任者	牛久２団　ＢＳ隊長　金子 俊之（コミＧのサポート担当：石井）
タイトル	森の綱渡りマスター
概要	立木の間に渡したスラックラインを順番に渡っている。 スラックラインの上部に補助ロープも渡す。
参加単位	個人～組
所要時間	５分程度／人
資材	スラックライン（４本） テーブル、イス
必要面積	１０m×５m
必要経費	3000
その他 雨天時の対応	実施場所は適当な立木がある場所が必要 雨天時は中止

安全対策
危険：スラックラインからの落下・転倒
対策：落下防止の補助ロープの準備

危険：転倒時に手の擦過傷
対策：軍手を着用させる。設置場所からの小石撤去。

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第５地区
総括責任者	若泉徳士
担当責任者	牛久１団　ＢＳ隊長　吉田理佐
タイトル	森の冒険家
概要	敷地内を利用したネイチャービンゴゲームを実施する。 その際に以下のアイテムを利用し探検する。 双眼鏡、聴診器、虫眼鏡、カラーチャート
参加単位	個人～組
所要時間	５分程度／人
資材	ビンゴカード、双眼鏡、聴診器、虫眼鏡、カラーチャート テーブル、イス
必要面積	５m×５m
必要経費	2000
その他 雨天時の対応	雨天時は体育館の中を探検する。

安全対策
・道路や範囲外に出てしまい事故にあう
　範囲を明確にして、範囲外に出ないように注意を払う

・植物等アレルギー等
事前に範囲内の植生等のチェック、対象物には触らない近寄らない見える配慮をしておく
・聴診器チェストピースに大きな声をかけ耳を傷める
聴診器の使い方の説明を必ず行う/危ない使い方をしないお約束ができた子供だけが使うこ
・虫メガネで太陽を見て、目を傷める
虫眼鏡の使い方の説明を必ず行う/危ない使い方をしない約束ができた子供だけが使うこと

とができるようにする。また付き添いの指導者が活動中注意を払う

ができるようにする。また付き添いの指導者が活動中注意を払う

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第6地区
総括責任者	西嶋　由貴子
担当責任者	平野　達也（取手3団　BS隊長）
タイトル	輪投げゲーム
概要	〇団で保有している輪投げ用具を使いゲームをする。 一定数の輪を（班？個人？）渡して、得点を競うゲーム。 ビーバー、カブ、世代に応じて投げる位置を変更するなど。
参加単位	班5人位（カブ、ビーバー混合）
所要時間	15分
資材	記録用　机１　椅子１ 輪投げ用具は取手第3団で用意
必要面積	5メートル×5メートル
必要経費	費用はかかりません
その他 雨天時の対応	平らな場所が良いです。

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	守谷第１団
総括責任者	西嶋　由貴子
担当責任者	
タイトル	カウボーリング
概要	４～５ｍ先にペットボトルを置き ロープを投げて倒す ペットボトルごとに点数を付けて合計点を競う 個人の場合は２投、グループは１人１投 もしくは 大量のペットボトルを何秒で全部倒せるか グループの場合は全員一緒にやる
参加単位	個人、グループ
所要時間	5分
資材	６ｍロープ数本、ペットボトル
必要面積	25㎡
必要経費	５００円
その他 雨天時の対応	

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当	ローバースカウト
総括責任者	鈴木翔大
担当責任者	江幡咲希、中野そら
タイトル	ローバーと一緒につくろう（サブタイトル：勇者の証(あかし)）
概要	オリジナルチーフリング作り ロープ、ビーズ、木、竹を使ってオリジナルのチーフリングを作ってもらう。
参加単位	個人
所要時間	20分
資材	タープ1張、ローテーブル4つ、ブルーシート1枚、ロープ、ビーズ、木、竹、ペン、木工用ボンド 木と竹は事前に加工 ロープとビーズは事前に購入 ロープ・ビーズ以外の資材の調達方法は要検討
必要面積	10m×10m
必要経費	ロープ・ビーズ代、木と竹については要検討
安全管理	会場では刃物を使用した加工はしない
その他 雨天時の対応	雨天時決行

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラムガイド

担当	ローバースカウト
総括責任者	鈴木翔大
担当責任者	長谷川二朗
タイトル	ローバーと一緒に遊ぼう（サブタイトル：一歩ずつ前に）
概要	事前に用意したモンキーブリッジの上を参加者が渡る
参加単位	個人
所要時間	10分
資材	柱(長)４，柱(中)２，フットロープ１（30m），ハンドロープ１(30m)，麻紐１組，麻布数枚，カラビナ４個，ヘルメット２組，ヘルメットインナーキャップ多数，杭10本程度，新聞紙，段ボール モンキーブリッジの部品水戸２団より借用（確認をとる）
必要面積	30m×30m
必要経費	水戸２団資材借用可能の場合3000円（ヘルメットインナー代） 水戸２団資材借用不可の場合20000円（資材代）
持ち物	軍手
安全管理	実施者のヘルメット着装，安全員の設置（安全員最低人員２名）
その他 雨天時の対応	雨天時中止

意見箱↓

立木による支点作成を検討しています。考慮願います。

資材の借用に関して，実行委員会から水戸２団に対し借用依頼をお願いしたいです。

安全対策

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　本部提供プログラム（運動会）候補

No	タイトル	競技の概要	参加単位	所要時間	使用面積	予想費用
1	対決！モンスターハンター	相手チームのしっぽ(テープ）を取り合う	地区対抗５～10人/チーム	３～5分	バレーコート程度	1,000
2	たまごをおとすな！	ピンポン玉をスプーンやお玉で運ぶ	地区対抗５～10人	5～10分	30m×10m	10,000
予備	SDGｓ輪投げ	ペットボトルや空き瓶などを的に輪投げで点数を競う	地区対抗	15分	5m×5m	3,000
4	ウイルスをやっつけろ！（仮）	地区対抗の障害物競走	地区対抗個人戦	1レース約5分	アリーナ半分	
5	そろえよつねに	寝袋とブルーシート早くきれいにたたんむ時間を競う	地区対抗	15-20分	15m x 10m	5,000
6	島渡りリレーゲーム	3つのロープの輪の中に入りながら、先に到着したチームが勝ち	地区対抗1チーム：9人	20分	15m×12m	
3	タイム競争ゲーム	3つの簡単な1セットゲームを行い、ゲーム完了のタイムを争う	1チーム：6人	20分	15m×12m	
						19,000

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　本部提供プログラム概要

担当	本部
総括責任者	園部　県連プログラム委員長
担当責任者	大越智義（1地区）
タイトル	対決！モンスターハンター
概要	準備 (1)お尻側のベルトにスズランテープを挟む(30cmほどの紐でもよい） (2)挟み方を確認する(引くとちゃんと外れる挟み方） 対戦 (1)チーム戦とし決められたエリア(例:ﾊﾞﾚｰｺｰﾄ）で 相手チームのしっぽ(スズランテープ）を取り合う。 (2)取られた人(スカウト)はその場に座る (3)一定時間で多くのしっぽ(スズランテープ)を狩り取ったチームの勝利とする
参加単位	対戦形式とする(全員参加・地区対抗）タイムを設定 ５～10人/チーム カブとビーバーはそれぞれ別々で実施
所要時間	３～5分/ゲーム
資材	公平性を出すため決めた長さのスズランテープ（紐）を準備 地区別に色を変える
必要面積	バレーボールコート程度
必要経費	1000円(スズランテープの購入費）
その他	体育館シューズ持参 ｹﾞｰﾑの審判員の派遣(しっぽの狩りの判断、スカウトの行動の監視。過激な活動の抑制） 軍手または革手に着用を推奨（スズランテープによる切創防止）

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　本部提供プログラム概要

担当	本部
総括責任者	園部　県連プログラム委員長
担当責任者	大越智義（1地区）
タイトル	たまごをおとすな！
概要	準備 (1)おたま６本、カレースプーン６本、ピンポン玉(１ダース) ゲーム (1)おたま(BVS用）カレースプーン(CS用）にピンポン玉を乗せて 　リレー形式で競争する。 (2)応用としてカレースプーンは使わず、BVSは片手、CS両手 　持たせても良いかと思います。 (3)最初に全員がゴールできたチームが勝利
参加単位	対戦形式とする(各地区代表者戦）　地区対抗とせず1位のチームを表彰 ５～10人/チーム　・カブとビーバー混成 往路・復路のリレーゲームとする
所要時間	5～10分/ゲーム
資材	おたま６本、カレースプーン６本、ピンポン玉(１ダース)
必要面積	15m×5m
必要経費	10000円（資材購入費）
その他	体育館シューズ持参 ｹﾞｰﾑの審判員の派遣(スカウトの行動の監視。過激な活動の抑制、 ピンポン玉を落とした際のサポート、ゴール判定員）

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　本部提供プログラム概要

担当	本部
総括責任者	園部
担当責任者	鈴木孝徳（３地区）
タイトル	SDGｓ輪投げ　午前中のプログラムと同じなので削除
概要	①輪投げの輪はロープもしくはこれに代わるもの（日常品で再利用できるもの）②的９個は、ペットボトルや空き缶、空き瓶などを板に固定したものでで、太くてはいりずらいもは、高得点とする。
参加単位	各地区ごとで１チームずつ参加。的に入った合計点を競う
所要時間	１５分
資材	板材、固定用両面テープ、ガムテープ、ロープ（硬めのもの）
必要面積	５m×５m
必要経費	的用木材（３０００円）
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　全体行事提供プログラム概要

担当	
総括責任者	園部班長
担当責任者	コミG
タイトル	ウイルスをやっつけろ！（仮）
概要	地区対抗の障害物競走　体育館にコースを設置（別図面）一度に3人ずつスタート、ストーリーに従ってコースのアトラクション（5ゾーン）を行い、アイテムを集めながら最後にラスボスを倒しゴール。1，2，3位をそれぞれ3点、2点、1点　とし合計点数の多い地区を表彰する。人数については当日参加者の一番多い地区を基準として人数が満たない地区は不足分を2回、3回行い調整する。ビーバー、カブ部門別にて競技を行う。
参加単位	地区対抗個人戦
所要時間	1レース約5分×参加者÷３
資材	別紙
必要面積	アリーナ半分　雨天の場合コースを縮小3分の2程度
必要経費	別紙資材リスト
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　本部提供プログラム概要

担当	本部
総括責任者	園部
担当責任者	小野慎也（第5地区）
タイトル	そろえよつねに
概要	寝袋とブルーシートをきれいにたたんで持ち帰るまでの時間を競う 広げたブルーシートの上に寝袋と寝袋の袋が乗っている、スタートと同時にグループでシートの場所まで行き、チームで協力しながら寝袋をたたんで袋に収納する。その後ブルーシートもきれいに折りたたむ。チーム全員で同時にスタート。全員が完了するまでの時間を競う。いかに短時間できれいに折りたたむことが出来るか？ 判定：規定サイズからオーバーした分だけ所用時間に加算され、最小値のチームが勝利
参加単位	地区対抗（対戦は３チーム同時） カブとボーイの混成　　ビーバーは無し
所要時間	15-20
資材	同型のブルーシート（5.4 x 3.6、または3.6 x 3.6） チーム人数分の寝袋（と袋）
必要面積	20m x 20m
必要経費	¥5,000
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要

担当地区	第6地区担当
総括責任者	園部
担当責任者	渡辺俊夫(6地区）
タイトル	島渡りリレーゲーム
概要	ロープの輪：直径120cm、3つ 3つのロープの輪を使用して、スタート地点からゴール地点まで、ロープの輪の中に入りながら、先に到着したチームが勝ちとする。 1つの縄の輪に3人まで入り、3つのロープの輪をうまく渡しながら、ゴール地点を目指す。 着順位を決定。 6セット準備
参加単位	1チーム：9人。6ライン。地区対抗ゲーム。5回転 カブとビーバー混成
所要時間	20分
資材	麻縄：1つ
必要面積	15m×12m
必要経費	麻縄代：
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　地区提供プログラム概要　　6地区

担当地区	第6地区担当
総括責任者	
担当責任者	
タイトル	タイム競争ゲーム
概要	3つの簡単な1セットゲームを行い、ゲーム完了のタイムを争う。 ①鉛筆立て：10本 ②トランプ神経衰弱：4組のマッチング ③段ボール箱積立：大中小の段ボールを積立（5～8） 合計タイムにより順位を決定。 6セット準備
参加単位	1チーム：6人。6ライン。地区対抗ゲーム。10回転 カブのみで実施
所要時間	20分
資材	鉛筆、トランプ、段ボール箱、
必要面積	15m×12m
必要経費	トランプ代：、鉛筆代：
その他	

第15回カブラリー・第6回ビーバーラリー　閉会式概要

担当	行事部
総括責任者	杉浦　一弘
担当責任者	熊谷　勲、高松　七海
タイトル	閉会式
概要	15:40　表彰 15:50　講評 15:55　国旗儀礼 16:00　解散 ※カブ・ビーバーのスカウトには、短時間で式を終え、早めに解散した方が良いと考えられる。
参加単位	全員
所要時間	20分（表彰がなければ10分程度）
資材	特になし
必要面積	―
必要経費	―
その他	